



芳賀町の総面積は7,023haあり、うち水田は3,138ha、畑671ha、果樹園167ha、その他3,047haとなっています。五行川、野元川と水利に恵まれ、平坦で肥沃な農用地が広がる県下でも有数の穀倉地帯となっており、米の生産量は14,000 tを誇っています。

また、梨は町の特産として歴史も古く、現在160haが栽培されており、販売額も約7億円あり、農業産出額の約10%を占めています。最近では、いちごやトマトの生産も伸びてきており、高い評価を得ています。

農家数は、昭和60年に2,394戸でしたが、平成12年に1,890戸と504戸の減少となっており、特に第1種兼業農家は678戸から325戸と減少し、今後も減少傾向が進むものと推測されます。

しかし、一方では農地の流動化が進んでいるため、本町農業を担う認定農業者の育成と規模拡大のための農地の集積や営農集団、生産組織の育成をさらに進めることにしています。また、本町の地形が西部台地・中央水田地帯・東部台地に区分されることから、西部台地においては、かんがい排水施設の整備、区画整理を進め、野菜、果樹等を振興することとしています。中央水田地帯においては、昭和33年から圃場整備を実施しており、土地利用型農業（水稻＋麦＋大豆）を推進中です。東部台地においては、かんがい排水施設の整備を進め、農業用水を確保し、果樹、特に町の特産である「梨」の安定した生産を推進しています。

◆農業産出額（平成14年）

（単位：千万円）

農産物名	産出額	構成比	順位	備考
米	305	36.7	1	
鶏	147	17.7	2	
野菜	119	14.3	3	いちご、トマト等
果実	111	13.4	4	梨等
花き	39	4.7	5	鉢物等
乳用牛	31	3.7	6	
麦類	27	3.2	7	二条、六条大麦等
豚	21	2.5	8	
雑穀・豆類	17	2.0	9	大豆等
肉用牛	8	1.0	10	
いも類	3	0.4	11	
その他	3	0.4		
計	831	100.0		